

3

4

# プラチナ・シリーズ 堤 剛 & ルドルフ・ブッフビンダー



©鍋島徳恭



©Marco Boggreve

ベートーヴェン チェロ・ソナタ ツィクルス  
日本を代表するチェリスト堤 剛と、ウィーンを代表するピアニスト、  
ルドルフ・ブッフビンダーが贈る、ベートーヴェンの遺したチェロ・ソナタの金字塔。

3 11月7日(木) 19:00開演 (18:30開場)

4 11月10日(日) 14:00開演 (13:30開場) 東京文化会館 小ホール

出演

■チェロ:堤 剛 ■ピアノ:ルドルフ・ブッフビンダー

3

- ベートーヴェン /
- チェロ・ソナタ第1番 ヘ長調
  - チェロ・ソナタ第4番 ハ長調
  - モーツァルトの「魔笛」の『娘か女か』の主題による12の変奏曲 ヘ長調
  - チェロ・ソナタ第3番 イ長調

曲目

4

- ベートーヴェン /
- モーツァルトの「魔笛」の『恋を知る男たちは』の主題による7つの変奏曲
  - チェロ・ソナタ第2番 ト短調
  - ヘンデルの「ユーダス=マカベウス」の主題による12の変奏曲 ト長調
  - チェロ・ソナタ第5番 ニ長調

曲目

■チケット料金 S ¥4,800 A ¥3,800 B ¥2,000

■チケットのお申込み

東京文化会館チケットサービス.....03-5685-0650

チケットぴあ.....0570-02-9999 [Pコード:203-206]

ローソンチケット.....0570-000-407 [Lコード:31597]

イープラス.....http://eplus.jp/t-bunka/

6月15日(土) 発売

\*B席は東京文化会館チケットサービスのみお取り扱い。  
\*都合により曲目等、変更の可能性がございますのでご了承ください。  
\*未就学児の入場はご遠慮ください。

主催:東京都/東京文化会館・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

お問合せ:東京文化会館 03-3828-2111(代表) www.t-bunka.jp

Twitter @tbunka\_official

プラチナ・シリーズ | 3 4 堤 剛&ルドルフ・ブッフビンダー

Platinum Series



©鍋島徳恭

堤 剛(チェロ) Tsuyoshi Tsutsumi

名実ともに日本を代表するチェリスト。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校音楽科を通じ齋藤秀雄に師事し、1956年に文化放送賞、翌1957年に第26回日本音楽コンクール第1位および特賞を受賞。1960年にはN響海外演奏旅行にソリストとして同行して欧米各地で協演し大絶賛された。

1961年にアメリカ・インディアナ大学に留学、ヤノシュ・シュタルケルに師事。同年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第1位入賞を果たし、以後内外での本格的な活動を開始。現在に至るまで、日本、北米、ヨーロッパ各地、オーストラリア、中南米など世界各地で定期的に招かれ、オーケストラとの共演、リサイタルを行っている。

『1992年度日本芸術院賞』ほか、『第2回サントリー音楽賞』、『1998年中島健蔵音楽賞』など受賞歴も多数あり、2009年には秋の紫綬褒章を受章。また同年、天皇陛下御在位二十年記念式典にて御前演奏を行った。1988年秋より2006年春までインディアナ大学の教授を務め、2004年より2013年まで桐朋学園大学学長を務めた。2007年9月、サントリーホール館長に就任。



©Marco Boggrove

ルドルフ・ブッフビンダー(ピアノ) Rudolf Buchbinder

オーストリアを代表するピアニストであるルドルフ・ブッフビンダーは、世界最高峰のピアニストとして確固たる地位を築いており、世界中の一流オーケストラや主要な音楽祭から度々招かれている。

ブッフビンダーのレパートリーは、最大の関心事であるベートーヴェンのソナタ(すべての原典版を所有し、自筆譜、初版譜なども収集)のみならず、ハイドンからブラームス、J.シュトラウスのピアノ編曲をも含めた20世紀音楽にまでと、広く網羅している。近年の活動では、アーノンクール指揮コンサートヘボウ管と共演したブラームスの2曲の協奏曲や、ウィーン・フィルを弾き振りしたベートーヴェンの協奏曲全曲の演奏・録音が特に注目される。

また、ウィーン近郊で開催されるグラフェネック音楽祭の芸術監督も務めており、彼がこの音楽祭を創設した2007年以来、ヨーロッパの主要なオーケストラ音楽祭の中で急速にその注目度を上げている。

ブッフビンダーの自伝『ダ・カーボ』(ドイツの高名な音楽評論家ヨアヒム・カイザーが序論を記している)には、今日活躍するもっとも卓越したピアニストとしての彼の人生が語られている。

2 10/19 14:00開演

6月15日(土)発売

ブルーノ=レオナルド・ゲルバー「ベートーヴェンへのオマージュ」



「ベートーヴェンさえあれば生きていける」。ベートーヴェンプログラムが高く評価されているゲルバーの演奏をお聴き逃しなく!

出演 ピアノ:ブルーノ=レオナルド・ゲルバー

- 曲目
- ベートーヴェン/
  - ピアノ・ソナタ第15番 二長調「田園」
  - ピアノ・ソナタ第3番 八長調
  - ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調「月光」
  - ピアノ・ソナタ第23番 へ短調「熱情」

ミュージック・エデュケーション・プログラム

堤 剛マスタークラス(チェロコース)

次世代をリードし、世界に通用する音楽人材を育成するため、国際的に活躍するアーティストから直接レッスンを受けることができるマスタークラスを開講します。

11月3日(日) 10:30開講(13:30終了予定)

東京文化会館 小ホール

聴講料:¥1,000 聴講券発売日:7月4日(木)

受講者募集

募集人数:3組程度

対象者:小学校高学年~30歳

(上記に該当しない方は応相談)

個人及びアンサンブル

受講料:7,000円~20,000円

(対象者により異なります)

書類及び音源審査を行います。

\*応募方法等の詳細はホームページでお知らせいたします。www.t-bunka.jp

2014 5 1/31 18:30開演

9月14日(土)発売

河野克典&小林沙羅 「ミューラーと松本隆 2つの「冬の旅」」



「歌曲の王」シューベルト生誕日のこの夜。日独、二つの言葉にのせて「冬の旅」をお届けします。

出演 ソプラノ:小林沙羅(ピアノ/小原 孝)

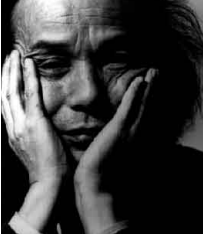
日本語版  
バリトン:河野克典(ピアノ/三ツ石潤司)  
原語(ドイツ語)版

- 曲目
- シューベルト/
  - 冬の旅(松本隆訳詞 日本語版)
  - 冬の旅(原語ドイツ語版) ※いずれも全曲演奏

2014 6 3/8 19:00開演

9月14日(土)発売

武満 徹ソングブック・コンサート



武満 徹の新たな魅力を示したショーロクラブ with ヴォーカリスト。谷川俊太郎の朗読でひろがる詩の世界とともに楽しみください。

- 出演 ショーロクラブ with ヴォーカリスト and 谷川俊太郎
- 歌 : アン・サリー、沢 知恵、おおたか静流、おはた雄一、松平 敬、松田美緒、tamamix
- 演奏 : ショーロクラブ/秋岡 聡(バンドリン)、佐子重治(ギター)、沢田穠治(コントラバス)
- 詩朗読:谷川俊太郎

曲目 翼/三月のうた/死んだ男の残したものは 他

東京文化発信プロジェクトとは

www.bh-project.jp

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会の提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

Music Weeks in TOKYO 2013 「Music Weeks in TOKYO 2013」は東京文化発信プロジェクトの一環として、世界的な音楽都市である東京でこぞできる音楽文化の活性化、創造力の向上を目指し、「参加性」と「創造性」を柱とした様々な事業を一体的に展開する音楽フェスティバルです。4年目を迎える「Music Weeks in TOKYO 2013」では、クラシック音楽を基軸として、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して、東京の音楽の創造性を高めていきます。今年度のメイン公演では、クラシックとジャズの両分野で日本を代表するピアニスト小曾根 真が核となるジャズメンによるクラシックの協奏曲を中心とした2晩限りのスペシャルコンサートを開催。小曾根 真によるワークショップも実施します。また、小ホールという限られた空間でこそ味わえる「プラチナ・シリーズ」でも「Music Weeks in TOKYO 2013」ならではの公演を提供します。また、都内の文化施設と連携して、芸術や音楽に親しみもてる環境作りを目指し、地域に根ざした「まちなかコンサート」を開催します。さらに、各公演に出演するアーティストや海外の教育普及活動の先駆者と連携した参加型企画の実施、それらを牽引するワークショップリーダーの育成や活動支援などをトータルで実施する「ミュージック・エデュケーション・プログラム」を展開します。これらの事業展開を通じて、東京の音楽文化の創造環境に刺激を与え、「芸術文化都市・東京」から世界に向けた創造と発信を推進していきます。

